

【事業の目的】

日置の子どもたちが老人クラブをはじめとする地域の方たちと交流を深めることによって、絆が深まり、日置地区全体で子どもたちを見守り、子育てをしていくことを目的として、“世代間交流会”を行っています。

【事業の概要】

“世代間交流会”の内容は毎年さまざまですが、今年は“和風作り”に挑戦しました。和紙の里日置ならではの新たな試みとして、地域の伝統産業を勉強しながら交流を図ろうと、公民館育成部が中心となり、各団体と一緒に、竹ひご作り、和紙作り、凧作りと、3回にわけて行いました。

【実施状況】

竹ひご作り

日 時： 平成 27 年 12 月 13 日（日） 10:00～13:00

場 所： 日置地区公民館中庭、多目的室

参加者： 子ども 13名、大人 14名

内 容： 地域の有志の方を講師に、育成部による竹の切り出しからはじまり、竹を割り、小刀で削って竹ひごを作りました。初めて刃物を使う子どもたちも、徐々に手つきも上手になり、ひごを仕上げることができました。



和紙作り

日 時： 平成 27 年 12 月 27 日（日） 9:30～13:00

場 所： あおや和紙工房

参加者： 子ども 19名、大人 14名

内 容： 因州青谷こうぞ手漉き和紙保存会の方々、あおや和紙工房の方々にご協力いただき、和紙の原料となる“こうぞ”の刈り取り、蒸した後の皮剥ぎ、かごなどで、紙漉、乾燥と、和紙が出来るまでの工程を一から教えていただきました。和紙の里日置ならではの貴重な体験をさせていただきました。でき上がった和紙にデザインするのは冬休みの宿題です！



凧作り、凧上げ

日 時： 平成 28 年 1 月 16 日（土） 9:30～14:00

場 所： 日置地区公民館多目的室、日置グラウンド

参加者： 子ども 24名、大人 36名

内 容： 老人クラブの方々に昔ながらの和風作りを教えていただきました。子どもたちだけでなく、保護者も初めて作る方が多く、昔はこんなところを自分たちでいろいろ工夫しながら作った、ここが大事などと教わり、改めて先輩方はすごい！と感じました。手取り足取りご指導いただき、やっと完成した世界にたった一つの自分の凧。外に出て思いっきり飛ばしました。



【工夫した点・成果】

地域の団体（公民館育成部、因州青谷こうぞ手漉き和紙保存会、和紙工房、老人クラブ）がコラボレーションして、地域の伝統産業を学び、改めて深く知ることが出来ました。地域全体で取り組む活動ができたことは大きな成果だと思います。

【所見・アドバイス等】

地域の伝統産業を守り継承されている方に学び、話を聞いたり実体験して、改めて伝統を伝える大切さ、人のつながりの大切さを、子どもたちに伝えていかなければと思います。